

図書館だより

2022年 10月

ノートルダム学院小学校 図書室

読書週間2022

標語「この一冊に、ありがとう」

終戦の2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。

第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から1週間であるのにならったものです。各地で講演会や本に関する展示会が開かれたり、読書運動を紹介する番組が作られました。

いまの10月27日から11月9日（文化の日をはさんで2週間）になったのは、第2回からです。それから70年以上が過ぎ、「読書週間」日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。



10月の目標

どくしょしゅうかん さんか
読書週間イベントに参加しよう！
図書委員会が計画！

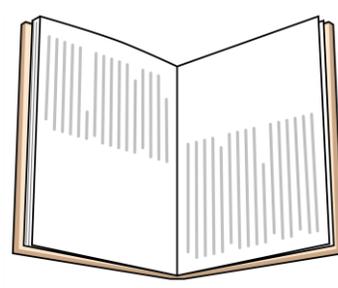
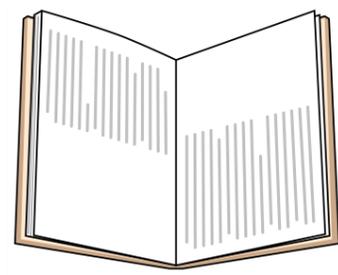
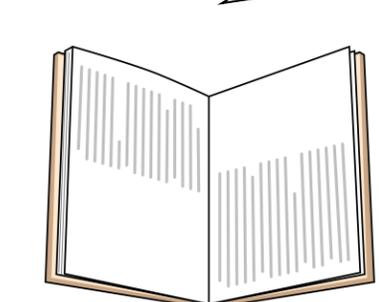
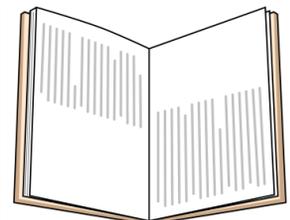


図書室の開館時間
朝8時すぎから
夕方4時ごろまで
学年・学校行事や短縮授業などで閉館することがあります。

〇〇先生のおすすめの本！

2年担任坂瀬先生より
「きつねの子のひろったていきけん」他
松谷みよ子（光村図書出版）

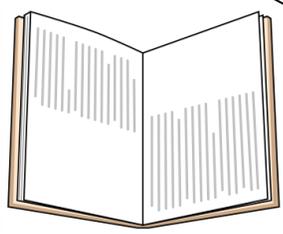
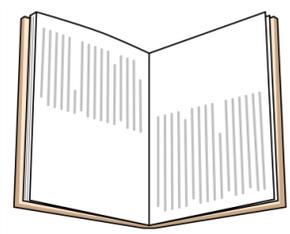
3年担任田口先生より
「ガラスのうま」
征矢清（偕成社）



6年担任高野先生より
「なつのいちにち」
はたこうしろう（偕成社）

1年担任 栞本先生より
「天の笛」齊藤隆介
（佼成出版社）

5年担任梅下先生より
「二分間の冒険」岡田淳
（偕成社）



4年担任中村先生より
「星の王子さま」（岩波書店）
アントワヌ・ド・サン＝テグジュペリ

図書委員会より

今年度も図書委員会が読書週間を盛り上げるため、しおりを作りました。今回は、みんなにいろいろな本を読んでほしいと思い、リーディングカードを利用して、達成した人からしおりのプレゼントをする計画をしています。

【やり方】詳しくは放送などでお知らせします。

- ①リーディングカードをもらう。
- ②NDCの10の分類の本を読んで、カードに記入していく。（本の題名、作者）
- ③10種類全部読めたら、図書室で活動している図書委員に声をかける。
- ④スタンプを押してもらって、

しおりをゲット！

「みなさん、読書の秋を楽しみましょう！」

どんどん載せていきます！
お楽しみに♪